



教区だより

1・2月

14日(木)~16日(土)	別院常例法座 本川智暁師	1時半	26日(火)~27日(水)	近畿ブロック講社幹部研修会	タワーサイドホテル
19日(火)	近畿ブロック保育連絡協議会		28日(木)	仏婦連盟委員総会	10時半
20日(水)	別院仏婦報恩講	1時半	2月2日(火)	寺婦連盟委員総会	10時半
21日(木)	連研検討部会	10時半	3日(水)~4日(木)	近畿所長・議長・組長会	和歌山
	同兵宗連部会	1時半	6日(土)	第一土曜仏教講座 瑕丘大愚師	1時半
	少年連盟役員会	3時	7日(日)	如月忌法要	本山
22日(金)	近畿地区組長協議会	京都	13日(土)~14日(日)	総永代経開闢法要	大谷本廟
25日(月)	建設・推進委員会建築部会	10時半		仏社幹部一泊研修	別院
	ビハーラ実践活動研究会会員総会	2時			

福祉共済年金制度 申し込み保留のお知らせ

このたび、共済制度臨時特別対策規定(宗則第十一号)の通り福祉共済年金制度にかかる加入受付が、昨年十二月二十四日をもって当分の間保留されることになりました。

保留対象並びに事務処理については、次の通りとなっております。

一、保留対象

①郵送の場合：平成四年十二月二十四日以降の消

ビハーラ七期生 参加しませんか

医療・福祉の現場で当面するさまざまな問題との関連で宗教者の果たすべき役割を探求し、さらには相手の要請にも応えるというビハーラ活動に積極的に関わっていく実践者の養成を目的として、本山(社会部)では第七期生の募集を行っている。

養成期間は二年間(平成五年四月~平成七年三月)で初年次は基本学習三回と実践学習一回、二年次は基

敬 弔

高坂憲成師(たかきか・けんじょう)氷上西組佛照寺前住職)十一月二十九日八十四才で往生。葬儀は十二月一日、佛照寺で。教覚院釋憲成(昭和十六年から同五十年まで任職在職三十四年)。

別所海應師(べつしよ・かいおう)神戸湊組教覺寺前住職)十二月二日、八十八才で往生。葬儀は十二月五日、教覺寺で。「教覺院釋海應一昭和二十六年から同五十八年まで任職在職三十二年。この間、大阪刑務所で嘱託教誨師、宇都宮刑務所などに配属。

佐々木みゑさん(ささき・みゑ)高砂組教覺寺前坊主)十二月四日、八十九才で往生。葬儀は十二月七日、教覺寺で。「善照院釋尼寶樹」。

行正宣正師(ゆきまさ・せんしろう)高砂組善行寺住職)十二月八日、八十一才で往生。葬儀は十二月十一日、善行寺で。「浄宝院釋宣正」昭和十九年から任職在職四十八年。この間、親鸞聖人七百回大遠忌法要伝道局布教部に配属、同法要事務所用係などを務めた。

藤井義彰師(ふじい・ぎしろう)朝米組西方寺前住職)十二月十二日、八十七才で往生。葬儀は十二月十五日、西方寺で。「明華院釋義彰」昭和二十九年から平成元年まで任職在職三十五年。

熊谷照子さん(くまがい・てるこ)掛龍東組蓮生寺前坊主)十二月十六日、八十二才で往生。葬儀は十二月十八日、蓮生寺で。「浄徳院釋尼妙照」。

梨尾心夫師(なしお・しんぶ)阪神北組教連寺住職)十二月二十日、七十七才で往生。葬儀は十二月二十二日、教連寺で。「真願院釋心夫一昭和二十二年から任職在職四十五年。

教区総代会が 二月に一泊研修

教区門徒総代会(雲山豊会長)では、平成四年度兵庫教区門徒総代会一泊研修

HIO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

1993. 1. 64号

発行所

モダン寺最後の修正会

「改築へご協力を」

一月一日、午前七時より恒例の別院修正会が勤められ、現在のモダン寺で最後の修正会とあって例年より



新しい年を喜びの中に迎えた方、或いは別離の悲しみの中に迎えた

方、まさに悲喜こもごもの世間相そのものであろう。「生あるものはかならず死に帰し、盛んなるものはつひに衰ふるならひ」とは蓮如上人のお言葉である。形あるものは当然形を失うが人情としては忍びがたいものを覚える。◆神戸別院の本堂の全面改築は「ご消息」も発布され計画完遂への第一歩が記された。現在の本堂は昭和五年に建築され「モダン寺」として親しまれてきたがいよいよその形を見ることができなくなると思うとやはり一抹の寂しさを感じる。◆私達が今までに別れ、お浄土に還られた方の姿を再び見る事はできないがその言動は今も心に残る。◆モダン寺を再び見る事ができなくなっても、そこで聴聞したみ教えは永く人々の心に残り、悲しみを乗り越えて生きる勇氣と明日への希望を生み出すことであらう。そして新しい本堂もまた現代の人々の心の支えとなって歴史を刻んで行くのである。(土基謙教)

阪神南組法輪寺住職
野口裕弘さん



の阿弥陀さまは昨年夏ごろに彫り上がった。節のない一番良い岐阜の檜を使い、右手を体の内側に構えるのに技術を要するという。細かい線の一本一本が美しい。小学生の頃から油絵を描き、奈良教育大芸術科を卒



20体の弥陀像を彫る

尼崎市南部の西難波町にある法輪寺。住職の野口裕弘師は仏像彫刻を始めて約七年になる。写真中央の阿弥陀如来像は六尺の大ききで三年ほどかかって完成したもの。左

りを描き続け、それが自然に仏像を彫ってみようという思いになった。組内寺院や博物館を巡って写真を撮り、写真や書物で仏像の様式を学んだ。最初の二三年は昼から夜中まで彫り続けてある程度彫れるようになったそうだ。六尺の阿弥陀如来像を彫る桂の大きき木が届いた時には近所の人が、お寺の普請でも始まるのかと思っていたとか。「木像を通して、阿弥陀さまが身近に感じられるようになった」と言うように、今まで二十体ほど彫った木像は、阿弥陀如来像ばかり。

「寄せ木造りや玉眼の技法、蓮弁や台座など難しく時間もかかる。現代の日本人が忘れた、あまり評価されていない伝統工芸のすばらしさを再認識した。楽しみでもあるが苦しいことのほうが多い。しかし仏像を彫り始めてよかったです」と評価の対象ではなく念仏者の表現として仏像を彫る喜びを語る。

独学の努力と彫刻の才能が調和した仏像は、誰にも身近に感じられそうな阿弥陀さまでした。

尼崎市西難波町四一五十三。(広報部)

11月27日〜29日 別院報

◆11月27日〜29日 別院報 恩講。講師は盛晃證師(大阪教区石川北組光盛寺)。「毎年泊まり込みでお手伝いしながら聴聞させていた

専寺宮内正躬▽高砂組教徳寺辻岡昭臣▽姫路中組正龍寺関裕▽氷上東組照蓮寺藤森智昭▽雅楽▽阪神東組西正寺中平了▽阪神南組弘誓寺園部宗純▽神戸湊組尊光寺前川隆哲▽善照寺建部典夫▽浄栄寺小宅匡▽神戸西組浄行寺中村信之▽顯真寺大西正雄▽正覚寺藤本仁▽現光寺片岡御冬▽担龍東組源徳寺和田宏之▽六粟組西光寺村上義恭▽村上義通▽京都教区弓場成典▽奈良教区吉田智正▽大阪教区川崎大慈▽上田照見▽藤原淑子▽吉光信昭▽会役者▽▽神戸西組順正寺山下清之▽神明組安養寺光森龍樹。また団参は次の各団体でした。▽阪神東組最光寺▽阪神北組仏蓮連盟▽神戸東組専念寺仏教婦人会▽神戸湊組仏蓮連盟▽神明組金覚寺仏教婦人会▽淡路組萬行寺▽播磨東組妙覚寺▽多可組極楽寺▽加古川組仏蓮連盟▽加古川組宣能寺仏教婦人会◆30日 網干組▽消息披露を聖安寺で。神戸別院の名前の由来についての質問や納骨所が売れなかつたらどうするかという質問な

◆12月2日 門徒推進員編集委員会を別院で◆2日 3日 豊岡教堂報恩講に教務所長、教堂参勤の津川真澄師と豊岡市内の法中がたが出勤。講師は森田智師(播磨東組妙覚寺)。教堂役員の北村美氏は「今年もよい天気で、例年通りのお参りでした。世話方のみなさんによるおみがきや大掃除など、始まるまでのお世話が大変です。ひとりでも多く参つてもらえるように年間行事予定を配つたりしています」と話していた。初日の夜には今後に向けて役員さんの話し合いも持たれました◆3日 岡山北組浄円寺仏婦が別院団参◆4日 常備会を別院で◆長島愛生園での合同葬儀に本山・教区から参列◆近畿教誨師研修を大阪・難波別院で◆少年連盟役員会を別院で◆播磨中組住職寺族同朋講座を光福寺で。講師は井上朋義師(加古川組正願寺)◆5日 第一土曜仏教講座を別院で。講師は中西智海師(相愛大学学長)テーマは「いのちを見つめて」◆7日 阪神東組ご消息披露

臨時教区会で決算承認

を最光寺で。別院資金が少ないのではないかとこの質問など◆8日 阪神西組ご消息披露を西福寺で。建物や設備についての希望や、懇志の適切な運営を望む意見など◆青僧会役員会を別院で◆9日 総代評議員総会を別院で。本年度プロジェクト別院の反省と一泊研修会の開催について協議◆矯正教化連盟兵庫支部研修会を神戸少年鑑別所で◆10日 近畿地区仏教婦人会大会を奈良・橿原体育館で。テーマは「同朋教団のよるこび」。教区から六百七十八人が参加。滋賀、京都、奈良各教区からの意見発表とパネルディスカッションなど◆11日 平成四年度臨時教区会を別院で。三年度教区一般会計決算報告(総額九千六百六十七万五千五百四十四円)など財務六議案を原案承認。本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立、建設・推進についても経過報告がなされた◆中央推進委員会総会を本山で。教区から山崎一朗師出席。委員会への建議などについて◆ビハーラ実

同兵宗連役員が学習

実践活動研究会ら三人が「ふじの里」訪問◆12日 13日 第四ブロック仏壮連絡協議会を津村別院で。教区から中尾理事長ら四人が出席◆13日 大谷本廟(礼拝堂)で永代経開闢法要。土基輪番が導師で楽入り法要の後、参拝者に挨拶。参拝受付は本廟会館事務所の総合案内所です◆14日 研修指導員部会を別院で◆14日 16日 別院常例法座。講師は谷川弘顯師(神戸湊組高松寺)◆15日 別院・教務所職員会◆17日 氷上西組ご消息披露を明福寺で。組内での今日までの経過を含めて意見が出された◆門徒推進員三役会を別院で◆18日 建設・推進委員会建築部会を別院で◆都市開教推進部会を別院で◆19日 20日 教区スカウトクラブの仏教章取得講習会を別院。

二十九年のスカウトが親鸞と真宗教義などを学んだ◆21日 同兵宗連役員学習会を別院で。解放同盟兵庫県連委員長・橋本幸雄氏が「差別意識が存在している」ということは格差である」と講演◆同兵宗連部会を別院で。故西脇正文師の後任議長に山崎一朗師が決定。山崎師は部落解放基本法制定要求国民運動兵庫県実行委員会会長にも就任することとなった◆企画推進会議を別院で◆22日 同朋運動推進専門委員会を別院で◆阪神北組教蓮寺住職・梨尾心夫師の葬儀に教務所長参列、達書伝達◆23日 仏教ヤング広場を別院で。仏教讚歌指導やゲーム、プレゼント交換など◆24日 京阪神都市開教本部会議を津村別院で。教務所長出席◆25日 年末組長会を別院で◆ビハーラ実践活動研究会員五人が「まどか園」訪問◆27日 多紀組住職寺族同朋講座を専福寺で。講師は松島法城師(多紀組専福寺)◆28日 教務所御用納め◆1月1日 別院修正会◆8日 教務所御用始め



仏青ヤング広場(12/23)

すがとさせていたきたいと思うわけでございます。この別院にとりましてはこのお堂で新しい年を迎えるのは最後になるかと思えます。お互いに法を聞き法を語り法を伝えていくその根本の道場としてのこの別院を将来にわたって末長く

く確かなものとして引き継いでいくその礎を固める大切な年であるかと思っております。

この別院の改築に向けましての皆様がたのひとしおのご協力をお願い申し上げます。まして新年にあたってのご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

浄土宗本願寺派 兵庫教区教務所 本願寺神戸別院(モダン寺)

教務所長 土基謙教

用務員	勝島徹正
用務員	赤松法雄
書記・承仕	北村昌康
書記・承仕	安井秀頭
書記・承仕	菅野弘和
書記・承仕	竹内英昭
書記・承仕	尾井秀瑛
書記・承仕	高藤昭文
書記・承仕	松崎了忍
書記・承仕	岡崎信明
書記・承仕	門中浄光
書記・承仕	内本隆宏
書記・承仕	薦尾衛鳳
書記・承仕	山崎美泉
書記・承仕	泉美恵子
書記・承仕	中山笑子

〒650 神戸市中央区下山手通八十一 電話(078)341-1594